

今年も押し迫ってまいりましたが、土器川リバーキーパーズの会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のことと思います。年末は何かと気ぜわしいですが、風邪などには十分ご注意願います。

今回は、「第2回水害に強いまちづくりワークショップ」 開催報告 と「土器川に生息する魚」 についてお知らせします。

キーワード:「第2回水害に強いまちづくりワークショップ」開催報告

〇「第2回水害に強いまちづくりワークショップ」

本検討は、「香川地域継続検討協議会」と連携し、土器川(中讃地区)をケーススタディとして、大規模河川氾濫が発生した際の被害を共有するとともに、具体的に実施すべき対策検討など、"水害に強いまちづくり"のための取り組みを行うものです。平成27年度は、タイムライン(案)の検討と対策アイデアの抽出を行うもので、8月29日に引き続き、今回が2回目となります。

◆「第2回水害に強いまちづくりワークショップ」

日時 : 11月7日(土)14:00~16:30

場所 : 丸亀市民会館(中ホール)

今回の検討内容は、第1回ワークショップでのタイム ライン(防災行動計画)の検討において、参加者から の様々な意見の中から、 避難行動における『避難の 目安、避難のタイミング』をメインテーマとしました。

具体的には、時間の経過とともに公表される各種情報(危険情報、災害情報、避難情報)を基に、自分自の防災行動を示す「自助タイムライン」(案) や地域コミュニティとしての防災行動を示す「共助タイムライン」(案) について検討しました。

検討の中で出た意見は右の通りです。

本検討会は、全3回を予定しており、次回は12月19 日を予定しています。

以下のサイトで本取組に関する情報を公表しています。

◆「土器川における水害に強いまちづくり検討」



ワークショップの状況

「第2回水害に強いまちづくりワークショップ」

◆水害の危険が迫る中でのタイムラインを作成してみたことで、避難行動に関する数多くの意見が出されました。 <例えば>

【自助タイムライン】人によって避難タイミングが異なる/避難のタイミングが遅いかなぁ/たくさんの情報を知ることが避難に関するスキルアップに必要 etc

【共助タイムライン】地域で危機意識を持つ/日頃からの 交流が助け合いに必要/防災組織の体制の充実 etc

> 香川河川国道事務所ホームページから、 このバナーをクリックしても閲覧できます。



http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/river/daikibosuigai/index.html

キーワード: 土器川に生息する魚





●概要

土器川の環境調査でこれまで確認された魚の一部を紹介します。在来種や外来種に加え、重要種とよばれる貴重な種も混在し、多種多様な種類の魚が生息しています。



土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。 土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしと ご意見をお寄せください。

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局 香川河川国道事務所 http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/

〒760-8546 高松市福岡町4-26-32 TEL:087-821-1623(計画課直通) FAX:087-821-1713

